

# 風水害・地震等に対する登下校対応マニュアル

横浜市立港南台第三小学校 令和8年度 4月版

	状況	対応	情報伝達
登校前	ア 朝6時の段階で 特別警報・暴風警報・大雪警報・暴風雪警報・降灰予報のいずれかが発表継続中の場合	市立学校一斉休校	○学校からのメール配信等の連絡を待たず、最新の気象情報等からご判断ください (補足的にメール配信やホームページに掲載する場合があります)
	イ 上記警報等は発表されていないが、強風・大雨・大雪等の悪天候で登校が危険と判断される場合	(原則として) 通常授業 (危険と判断した場合は登校を見合わせてください)※	
	ウ 横浜市内で一箇所でも震度5強以上の地震を観測した場合	(原則として) 当日と翌日は全市一斉休校	○休校・学校再開の伝達についてはメール配信、学校ホームページ、校門掲示等で発信します(状況により困難な場合もあります) ○安否確認をメール配信、掲示等で行いますので、返信をお願いします
	エ 南海トラフ地震に関する臨時情報(巨大地震警戒・巨大地震注意)発表された場合	横浜市教育委員会から全市一斉休校の指示があった場合、休校 (全市一斉休校の指示がない場合でも情報の切迫度、地域の災害危険性等から中学校ブロックで登校見合わせの判断をする場合あり)	○休校・学校再開の伝達についてはメール配信、学校ホームページ、校門掲示等で発信します(状況により困難な場合もあります)
	オ 神奈川県を対象地域としたJアラートが発信された場合	登校見合わせ (ミサイルが横浜市内に落下した場合は原則そのまま臨時休校だが、上空通過や領海外に落下した場合は教育活動を再開する)	
登校後	カ 横浜市域の一箇所でも震度5強以上の地震を観測した場合	預かり・引き渡し ○迎えがない場合、預かり継続	○預かり・引き渡し、集団下校等の伝達はメール配信、学校ホームページ、校門掲示等で発信します(状況により困難な場合もあります)
	キ 震度5強に達していない地震が発生し、児童を帰宅させることが危険と判断される場合		
	ク 登校後に天候が悪化 暴風警報、大雪警報、暴風雪警報、特別警報、降灰予報等が発表された場合	預かり・引き渡し ○状況によっては下校時刻を前後に変更して集団下校または職員見守り体制での下校 ○家に帰っても停電、交通網の不通で保護者が帰れない等と判断された場合は預かり・引き渡し	
	ク 南海トラフ地震に関する臨時情報(巨大地震警戒・巨大地震注意)発表された場合		
	サ 神奈川県を対象地域としたJアラートが発信された場合		
シ その他事件・事故等 (下校時間に地域が停電、公共交通機関の運転再開見通しが立たない等)			

※ 悪天候で登校が危険と判断して遅れたり休んだりする場合、遅刻・欠席とはしませんので、連絡をしてください。